

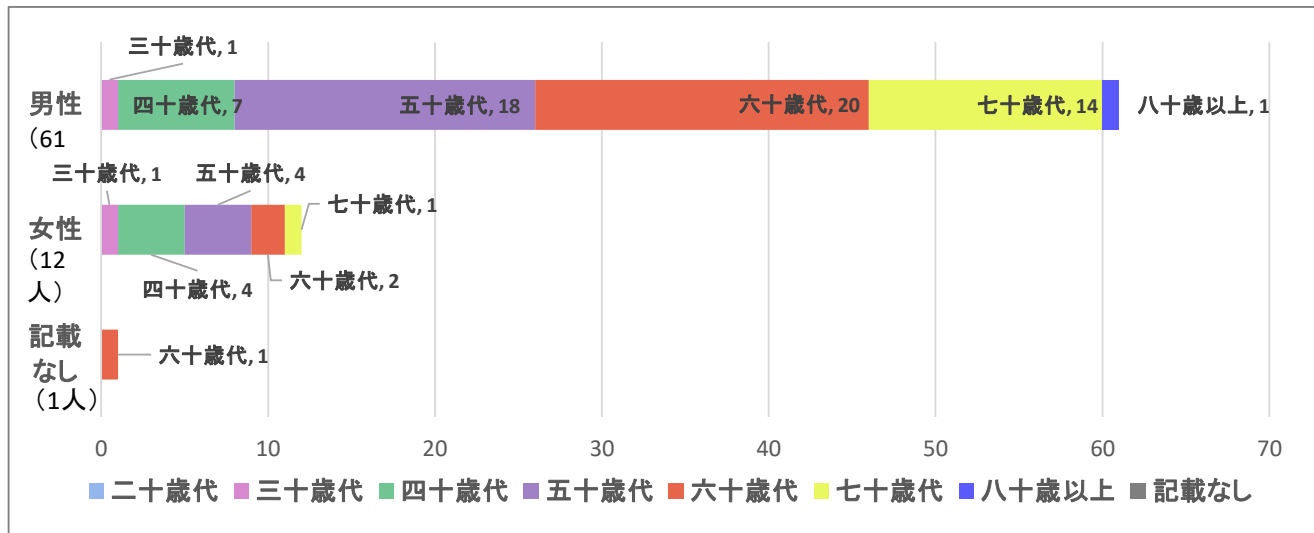
# 医療と介護の連携に関するアンケート（医師用）

【期 間】 令和2年3月16日(月)～3月27日（金）

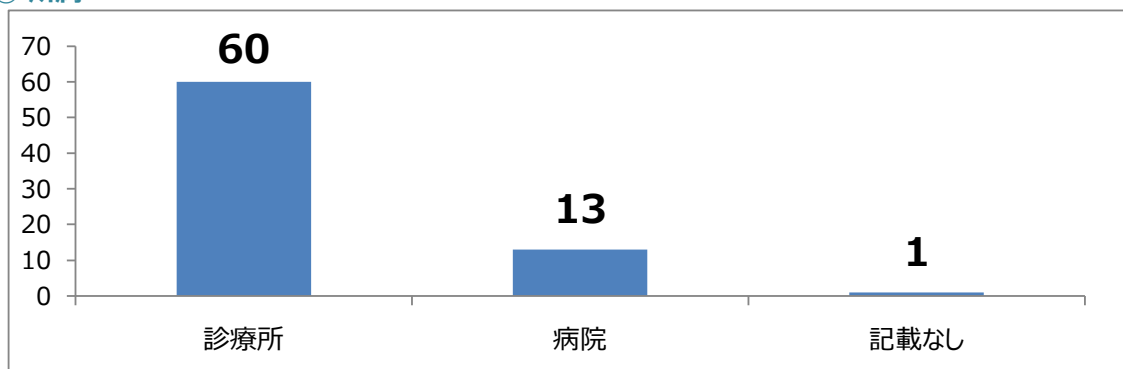
【回答者】 74名 / 74機関 (送付先：290機関) 【回答率】 25.5%

## Q1. 基本情報

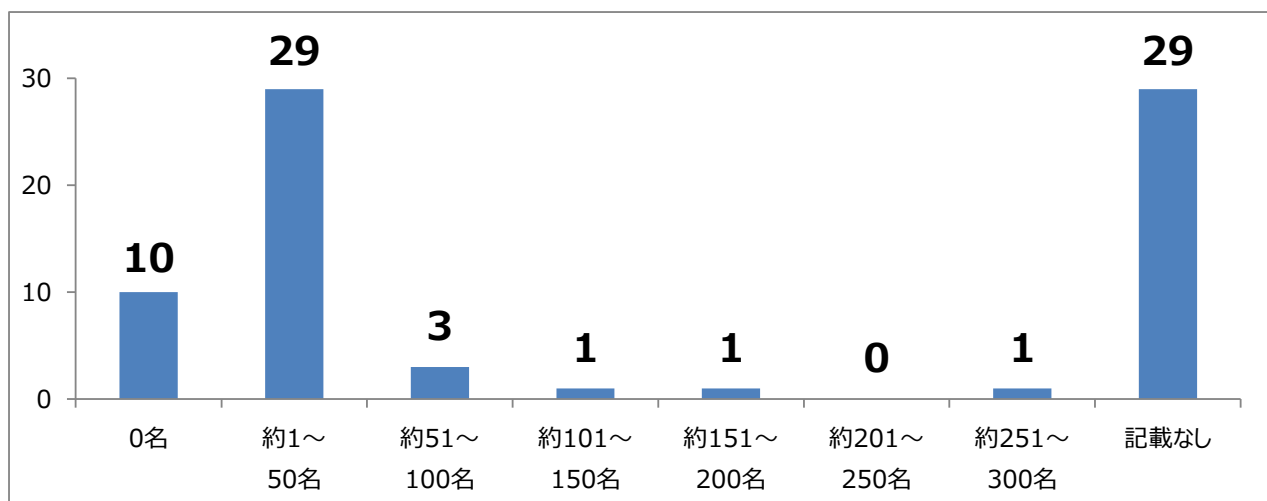
### ①,② 年齢・性別



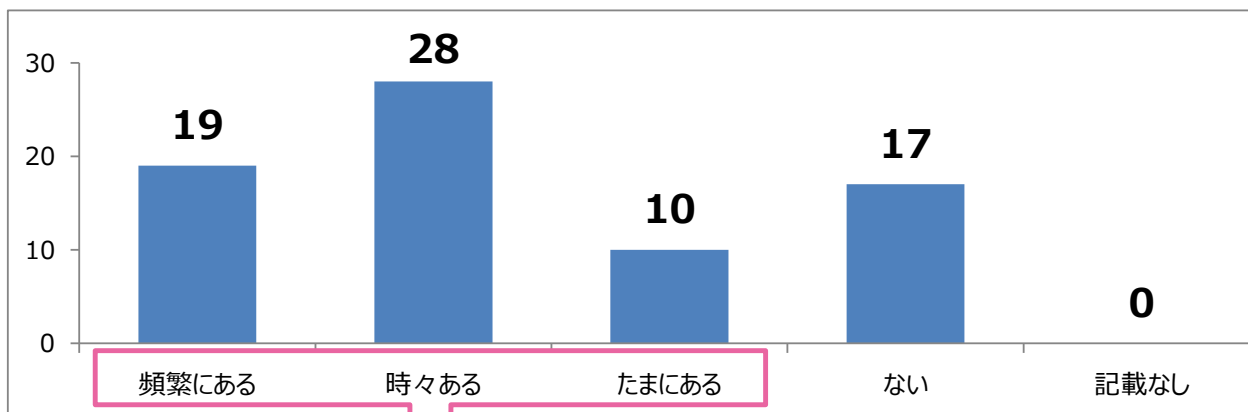
### ③ 所属



### ④ 介護保険サービスを利用している患者数（実人数）

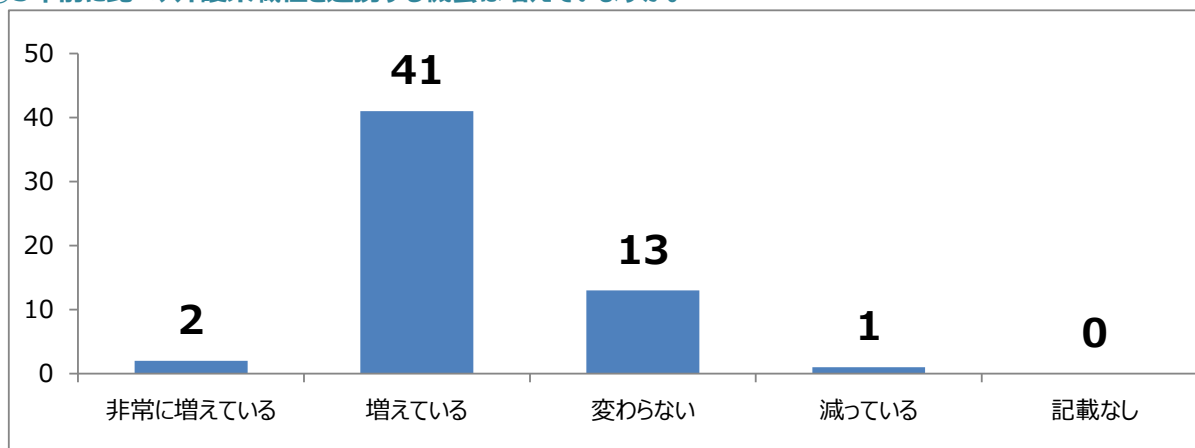


Q2. ケアマネジャー等の介護系職種と連携することはありますか？

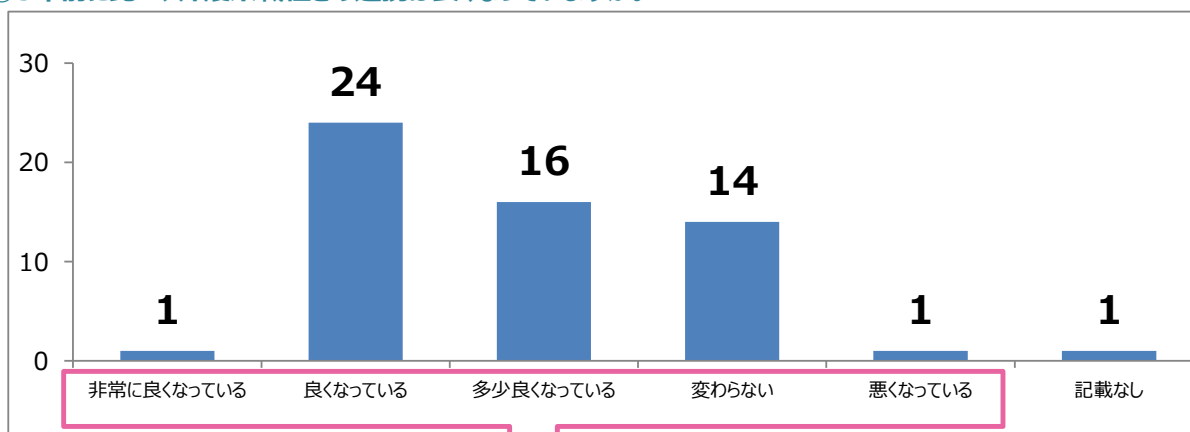


【“ある”と回答した方へのご質問】

①5年前に比べ、介護系職種と連携する機会は増えていますか。



②5年前に比べ、介護系職種との連携は良くなっていますか。



◎【非常に良くなっている】を選んだ理由

・退院などで在宅復帰される方との調整を多く行っている。

◎【良くなっている】を選んだ理由

- ・入院から在宅に戻るタイミングが早くなり、連携が必要な場面が増えている。
- ・介護系職種に従事する人たちの理解度が高まってきている。
- ・FAX、報告書等のやりとりがスムーズで詳しくなっている。
- ・以前に比べて、現在ある困りごとを丸投げするのではなく、介護系職種の人が自分で考えてお互いに知恵を出し合うことができる人が増えてきている。
- ・訪問看護師さんとは電話でよく情報交換できています。ケアマネジャーさんは事業所さんによって、よく連絡くれる方と全く連絡ない方と差があるように思います。

- ・細かな情報のやりとりができる。
- ・介護保険制度で患者さんの定着が進んできたこと。
- ・直接面接の機会が増えました。
- ・顔の見える関係が広がっている。
- ・介護の利用者が増えたから。
- ・当院でもデイサービスを行っており、介護事業にも関わっているため。
- ・介護職の方から連絡をとってくれる頻度が増えている。
- ・地域連携室を通して連携する機会が増え、連絡のやりとりが多くなっている。要介護の患者さんも増加している。
- ・医師会主催の連携の勉強会等に参加してきましたので。

◎【多少良くなっている】を選んだ理由

- ・クリニックへ患者さんについての問い合わせが増えました。連携しやすく（あちらが）思ってくれているのかと・・・。
- ・相談する機会が多くなった。（以前より）
- ・重度の患者様をみるが増え、連携が必要となっているため。
- ・話す機会と人による。
- ・連絡をうける機会がふえている。
- ・診察に介護職員が付き添い、日常の様子を知らせてくれると同時に、BPSDに対する対応等を聞いてくるケースが増えている。

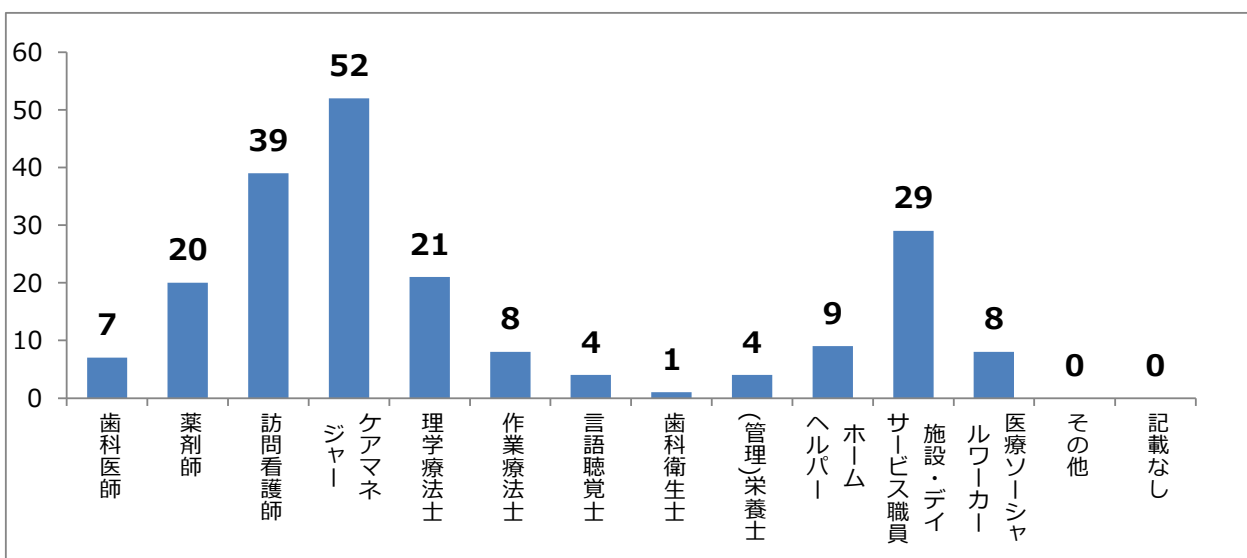
◎【変わらない】を選んだ理由

- ・連携することはあまり多くない。
- ・変わりなく良い状態が続いている。
- ・以前より特記すべき問題は認めなかった。
- ・特定の介護系職種との連携のため。
- ・居住系介護施設入居者の場合は、その職員が常駐しているので連携はとりやすい。自宅介護の場合は、顔が見えず、誰が何をやっているのかさっぱり分からない。
- ・あまり変化を感じるほどの機会がない。

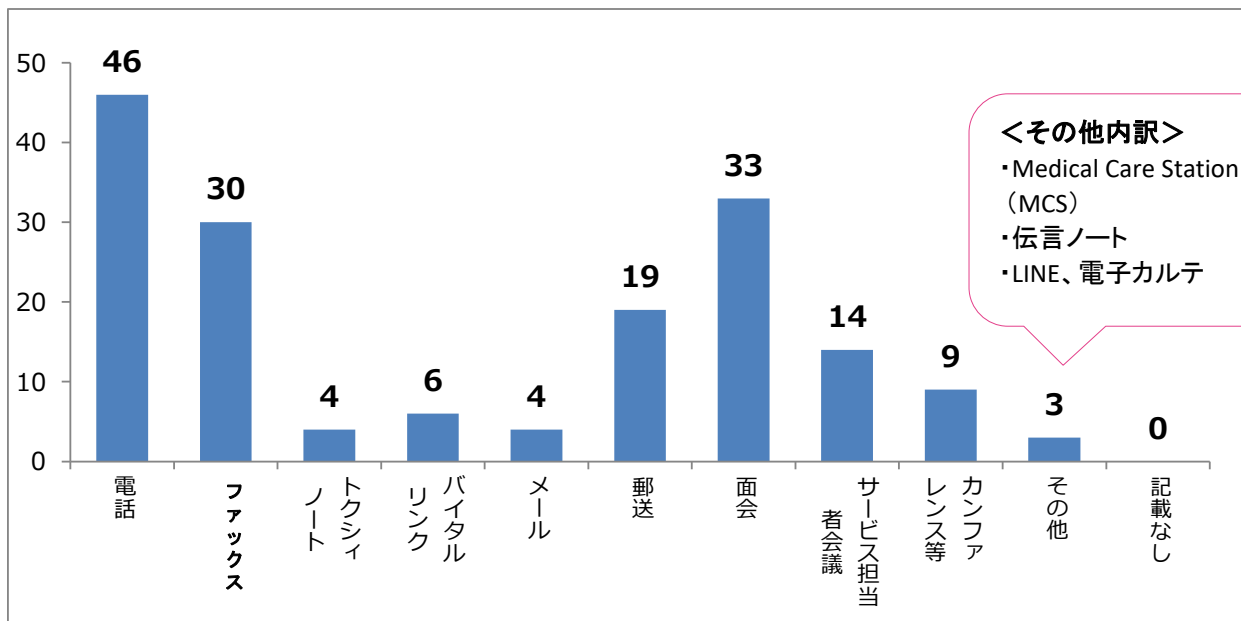
◎【悪くなっている】を選んだ理由

- ・連絡が少なくなり、書類のみ送られている。

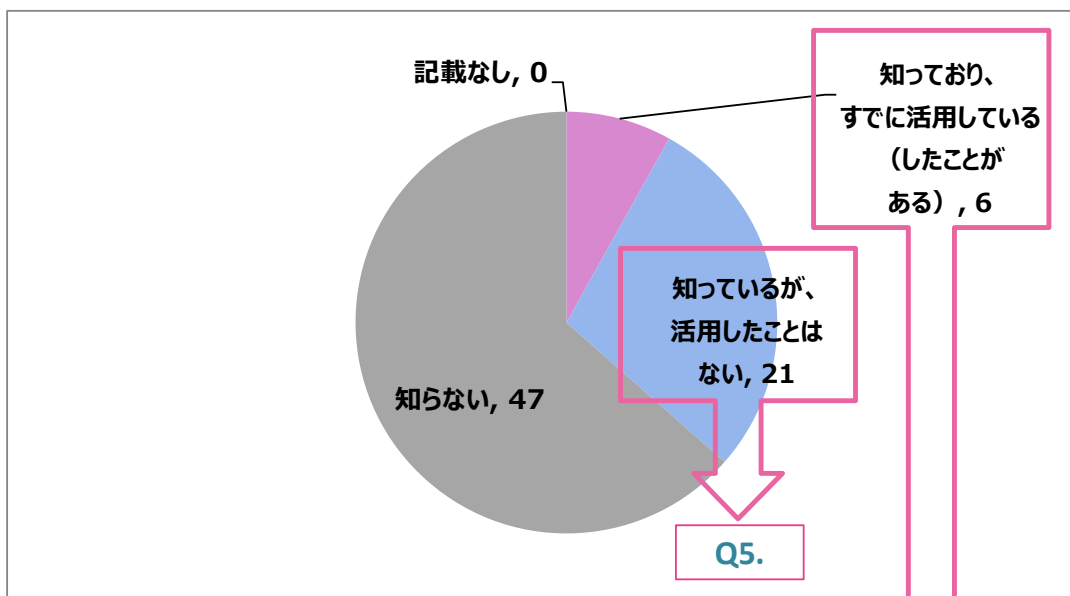
③連携する機会の多い職種（複数回答可）



④他職種と連携している方法（複数回答可）

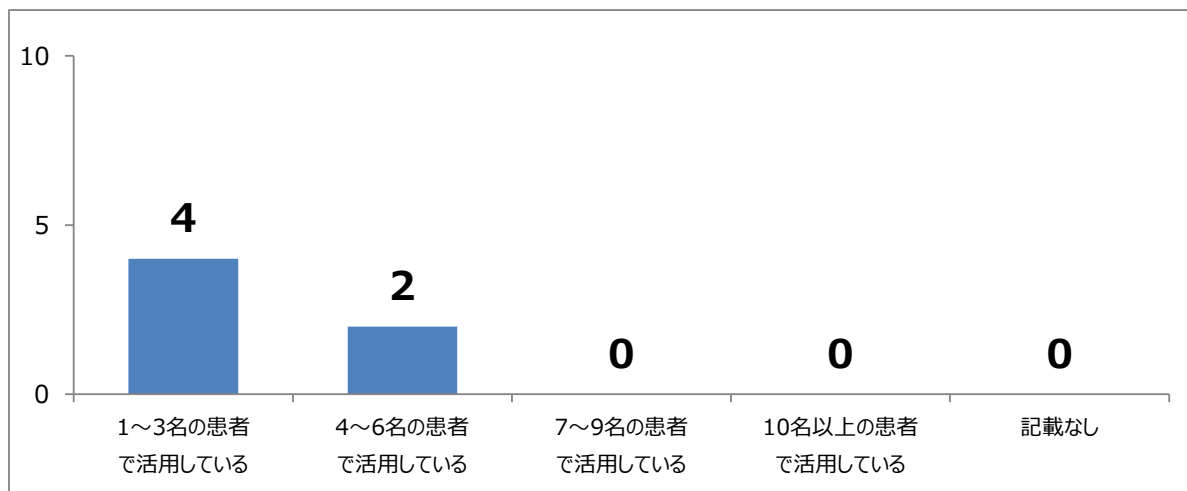


Q3. 患者宅に設置する情報共有ノート「トクシイノート」をご存知ですか？



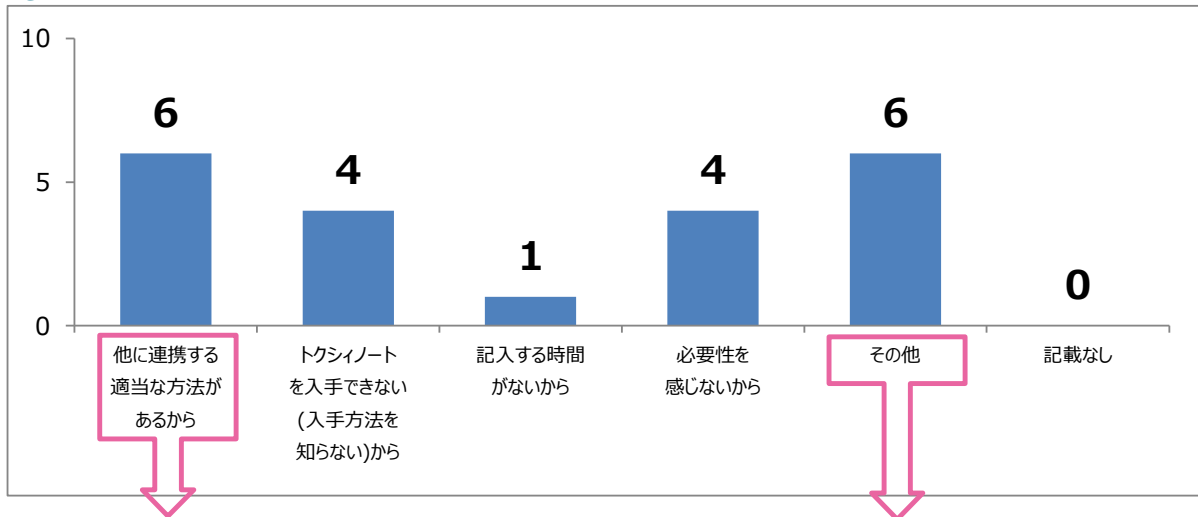
**【Q3で“活用している”と回答した方へのご質問】**

Q4. これまでに何名ぐらいの患者様でご利用されていますか？



**【Q3で“活用したことはない”と回答した方へのご質問】**

**Q5. 活用しない理由は何ですか？**



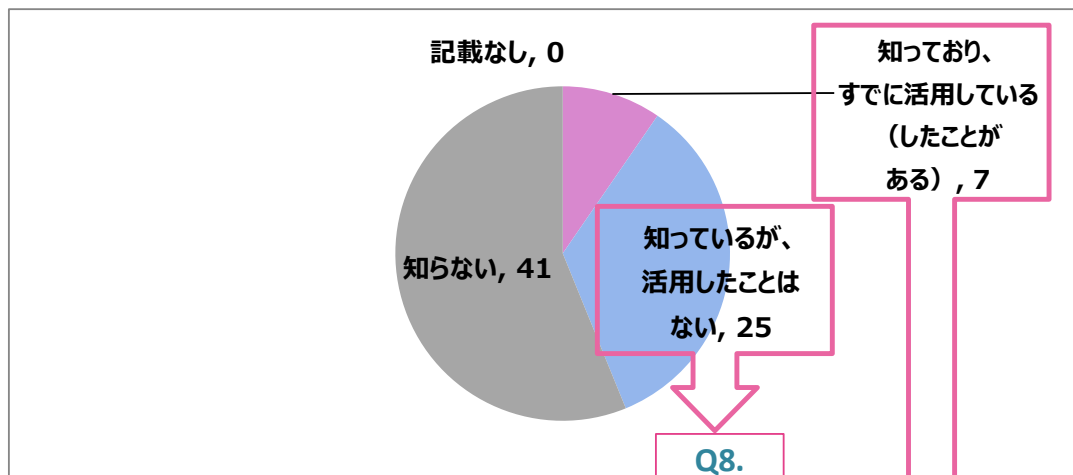
**<他の連携方法>**

- ・バイタルリンク、MCS
- ・施設職員との連携
- ・連携窓口を通して情報提供あり
- ・連絡ノートを利用

**<その他内訳>**

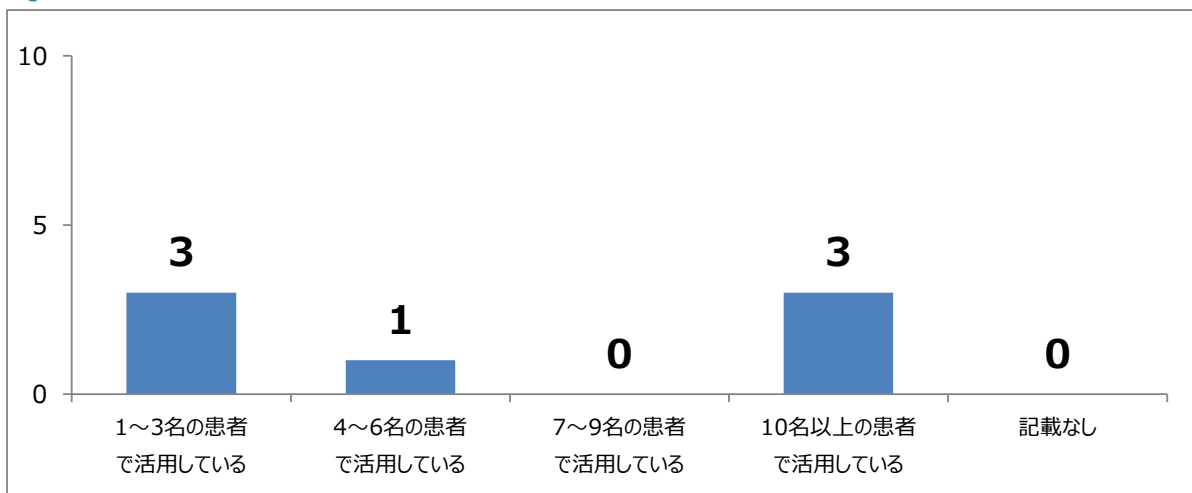
- ・現時点で使用する程の患者がない
- ・在宅医療に関わっていない
- ・利用者の所に置いていない
- ・現在、利用される方がいないため
- ・診療所に患者様が持ってきてくれれば記入するが、持ってきてくれるわけではないため

**Q6. ICTを活用した情報共有システム「バイタルリンク」をご存知ですか？**



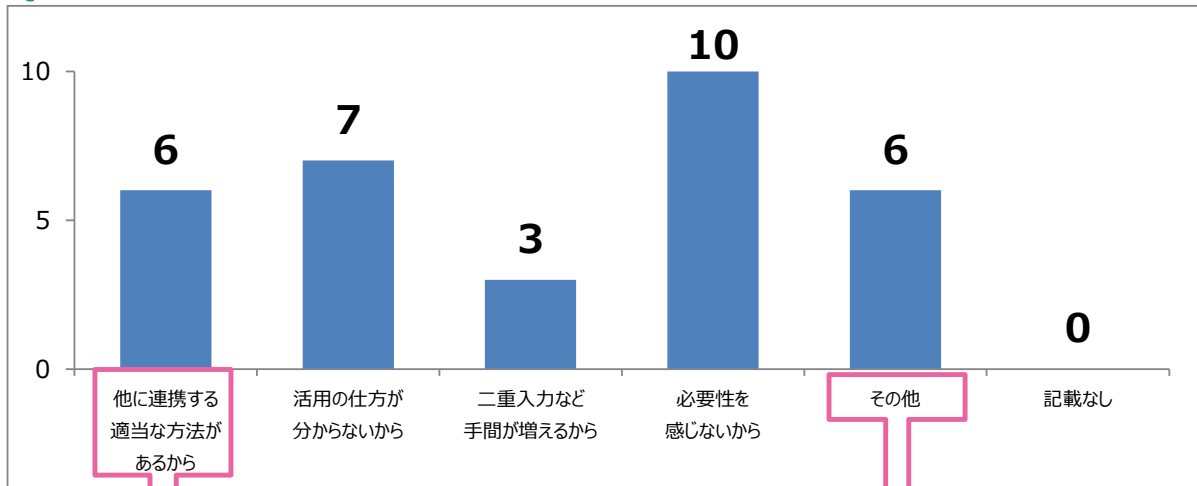
**【Q6で“活用している”と回答した方へのご質問】**

**Q7. これまでに何名ぐらいの患者様でご利用されていますか？**



## 【Q6で“活用したことはない”と回答した方へのご質問】

### Q8. 活用しない理由は何ですか（一部複数回答あり）



#### <他の連携方法>

- ・電話・面会・郵送・FAX
- ・電話など
- ・連携窓口を通して情報が届いている
- ・LINE、電子カルテ、携帯

#### <その他内訳>

- ・現時点で使用する程の患者がいない
- ・対象の方がいない
- ・電話とFAXで十分間に合っている
- ・クラウド上の管理に不安

### Q9. ケアマネジャー等の介護系職種との連携において、日頃感じていることや要望などがあればご記入下さい。

- ・未だFAXしか対応できない所が多い。多職種連携ソフト、Mail等を使えるようになってほしい。
- ・患者に「ケアマネジャーは誰ですか？」と聞いても「知らない」という返事が多い。もう少し患者がケアマネの情報や現在のケアプランが分かるメモ等持ち運べるようにしてもらいたい。
- ・患者さんの社会的な背景について情報量が多いので、教えていただく機会がもっとあればいいと思う。
- ・利益誘導しない公正なケアマネを！
- ・新規介護保険の認定患者において、その患者の介護についての希望、問題点などを当方に伝えもせず、いきなり主治医意見書を申請するケアマネジャーがいるが困ります。
- ・介護系職種の人たちの間にレベルの高低があるが、全体としてはレベルが上がってきている。
- ・かかりつけ医意見書書くとき、分からないのが日常生活のこと。意見書に記載しなければならない、生活状況を教えて欲しい。
- ・何かあれば、お声かけ頂けたらと思います。
- ・さらにより緊密な連携をとっていきたいと考えています。
- ・もう少し自分がICTに詳しくなったら、バイタルリンクも活用できるのですが・・・と思います。（まったくのアナログ人間です）
- ・もっと高頻度に詳しく尋ねてもらっても構わない。時間の許す範囲で対応する用意はある。
- ・当院の担当ケアマネさんは、よくやってくれていると思っています。
- ・ケアマネジャーとの連携が気軽に行えるようになればと思います。
- ・よく頑張っていると感心しています。
- ・大変お世話になっています。
- ・急性期病院のため、日常診療でケアマネジャーさんと連携する機会はあまりない。退院時の調整で担当の方がいれば、退院前カンファ等に参加いただくことはある。